

表中の「●」は多機能設定で表示される項目です。

表示レベルを変更するには右下の **表示レベルの変更方法** をご覧ください。

表示	項目	内容	初期値	設定値
C74	PV/SP値表示設定(重付の和)	ビット0: PV表示(あり: +1) ビット1: SP表示(あり: +2) ビット2: LSP組番号表示(あり: +4) その他無効な設定 0、+8	15	
C75	操作量表示設定(重付の和)	ビット0: MV表示(あり: +1) ビット1: 加熱MV/冷却MV表示(あり: +2) ビット2: MFB表示(あり: +4) ビット3: AT進捗表示(あり: +8)	15	
C76	イベント設定値表示設定(運転表示)	0: 表示しない 1: 内部イベント1を表示 2: 内部イベント1~2を表示 3: 内部イベント1~3を表示	0	
C77	イベント残り時間表示設定(運転表示)	0: 表示しない 1: 内部イベント1を表示 2: 内部イベント1~2を表示 3: 内部イベント1~3を表示	0	
C78	CT入力電流値表示設定(運転表示)	0: 表示しない 1: CT1を表示 2: CT1~2を表示	0	
C79	表示レベル	0: 標準 1: 標準 2: 多機能	1	
C80	● LEDモニタ	0: 使用しない 1: RS-485通信送信時点滅 2: RS-485通信受信時点滅 3: 全DI状態のOR(論理和) 4: READY時点滅	0	
C81	● MS表示点灯灯条件(第1優先)	0: 常時OFF 1: 常時ON 2~9: 内部イベント1~8 10~13: 未定義 14: MV1 15: MV2 16~17: 未定義 18~21: DI1~DI4 22~25: 未定義 26~30: 内部接点1~5 31~33: 未定義 34~37: 通信DI1~DI4 38: MANUAL 39: READY 40: RSP 41: AT 42: ランプ中 43: 未定義 44: アラーム 45: PVアラーム 46: 未定義 47: modeキー押し状態 48: イベント出力1端子の状態 49: 制御出力1端子の状態	39	
C82	● MS表示点灯灯状態(第1優先)	0: 点灯 1: 遅い点滅 2: 2回点滅 3: 速い点滅 4: 左→右 5: 右→左 6: 左右往復 7: 偏差OK 8: 偏差グラフ 9: MVグラフ 10: 加熱側MVグラフ 11: 冷却側MVグラフ 12: MFBグラフ 13: DIモニタ 14: 内部接点モニタ 15: 内部イベントモニタ	1	
C83	● MS表示点灯灯条件(第2優先)	MS表示点灯灯条件(第1優先)と同じ	44	
C84	● MS表示点灯灯状態(第2優先)	MS表示点灯灯状態(第1優先)と同じ	6	
C85	● MS表示点灯灯条件(第3優先)	MS表示点灯灯条件(第1優先)と同じ	1	
C86	● MS表示点灯灯状態(第3優先)	MS表示点灯灯状態(第1優先)と同じ	1	
C87	● MS表示灯偏差範囲	0~9999U	9	
C88	● 特殊機能	0~15(電源ON時に0になる)	0	
C89	● ツェナーバリア調整	調整による書替は可能 手動による数値入力不可	0.00	
C90	● CT1ターン数	0: 800ターン 1~40: 設定値の100倍をターン数とする	8	
C91	● CT1電力線貫通回数	0: 1回 1~6: 回数	1	
C92	● CT2ターン数	CT1ターン数と同じ	8	
C93	● CT2電力線貫通回数	CT1電力線貫通回数と同じ	1	

### EuCF 【イベントコンフバンク】

表示	項目	内容	初期値	設定値
E1.C1~E8.C1	内部イベント1~8 コンフ1動作種類	イベントの種類参照	0	
E1.C2~E8.C2	内部イベント1~8 コンフ2	右側から1、2、3、4桁とする 1桁目: 正逆 2桁目: 待機 1: 待機 2: 待機+SP変更時待機 3桁目: READY時動作 4桁目: 未定義	0	
E1.C3~E8.C3	内部イベント1~8 コンフ3	右側から1、2、3、4桁とする 1桁目: アラームOR 0: なし 1: 正(OR動作) 2: 正(AND動作) 3: 逆(OR動作) 4: 逆(AND動作) 0: 通常 1: イベント設定値(主)=0でイベントOFF 0: 0.1s 1: 1s 2: 1min 4桁目: 未定義	0	

### DI 【DI割付バンク】

表示	項目	内容	初期値	設定値
d1.1.1~d1.5.1	内部接点1~5 動作種類	0: 機能なし 1: LSP組選択(0+1) 2: LSP組選択(0+2) 3: LSP組選択(0+4) 4: PID組選択(0+1) 5: PID組選択(0+2) 6: PID組選択(0+4) 7: RUN/READY切替 8: AUTO/MANUAL切替 9: LSP/RSP切替 10: AT停止/起動 11: 無効 12: 制御動作正逆切替 13: SPランプ許可/禁止 14: PV値ホールド 15: PV最大値ホールド 16: PV最小値ホールド 17: タイマ停止/起動 18: 全DOラッチ解除(継続/解除) 19: アドバンス 20: ステップホールド	0	
d1.1.2~d1.5.2	● 内部接点1~5 入力ビット演算	0: 使用しない(デフォルトの入力) 1: 演算1((A and B) or (C and D)) 2: 演算2((A or B) and (C or D)) 3: 演算3((A or B) or C or D) 4: 演算4(A and B and C and D)	0	
d1.1.3~d1.5.3	● 内部接点1~5 入力割付A	0: 常に閉 1: 常に閉 2~5: DI1~4 6~9: 未定義 10~17: 内部イベント1~8 18~21: 通信DI1~4 22: MANUAL 23: READY 24: RSP 25: AT起動中 26: SPランプ中 27: 未定義 28: アラームあり 29: PVアラームあり 30: 未定義 31: modeキー押し状態 32: イベント出力1端子状態 33: 制御出力1端子状態	2~5 または 0	
d1.1.4~d1.5.4	● 内部接点1~5 入力割付B	右側から1、2、3、4桁とする 0: 反転しない 1: 反転する	0	
d1.1.5~d1.5.5	● 内部接点1~5 入力割付C	右側から1、2、3、4桁とする 0: 反転しない 1: 反転する	0	
d1.1.6~d1.5.6	● 内部接点1~5 入力割付D	右側から1、2、3、4桁とする 0: 反転しない 1: 反転する	0	
d1.1.7~d1.5.7	● 内部接点1~5 反転A~D	右側から1、2、3、4桁とする 0: 反転しない 1: 反転する	0	
d1.1.8~d1.5.8	● 内部接点1~5 反転	0: 反転しない 1: 反転する	0	
d1.1.9~d1.5.9	● 内部接点1~5 内部イベント番号指定	0: すべての内部イベント 1~8: 内部イベント番号	0	

### ❗ 設定時の注意

- ATの種類は[拡張調整バンク]のRとd(AT種類)で変更します。制御特性に合わせて設定してください。
- モータの調整は必ず実行してください。  
[セットアップバンク]のd5d(位置比例制御調整開始)
- 位置比例モデルはATの制御結果で微分(D)=0になります。  
満足する制御結果が得られない場合は、[拡張調整バンク]のRと-d(AT時微分時間調整係数)を1.00にしてください。

### DO 【DO割付バンク】

表示	項目	内容	初期値	設定値
o1.1.1~o1.3.1	● 動作種類(制御出力1~2、イベント出力1~3)	0: デフォルトの出力 1~2: MV1~2 3~6: 演算1~4	0	
o1.1.2~o1.3.2	● 出力割付A(制御出力1~2、イベント出力1~3)	0: 常に閉 1: 常に閉 2~9: 内部イベント1~8 10~13: 未定義 14~15: MV1~2 16~17: 未定義 18~21: DI1~4 22~25: 未定義 26~30: 内部接点1~5 31~33: 未定義 34~37: DI1~4	14~15 または 2~4 0	
o1.1.3~o1.3.3	● 出力割付B(制御出力1~2、イベント出力1~3)	0: 常に閉 1: 常に閉 2~9: 内部イベント1~8 10~13: 未定義 14~15: MV1~2 16~17: 未定義 18~21: DI1~4 22~25: 未定義 26~30: 内部接点1~5 31~33: 未定義 34~37: DI1~4	0	
o1.1.4~o1.3.4	● 出力割付C(制御出力1~2、イベント出力1~3)	0: 常に閉 1: 常に閉 2~9: 内部イベント1~8 10~13: 未定義 14~15: MV1~2 16~17: 未定義 18~21: DI1~4 22~25: 未定義 26~30: 内部接点1~5 31~33: 未定義 34~37: DI1~4	0	
o1.1.5~o1.3.5	● 出力割付D(制御出力1~2、イベント出力1~3)	0: 常に閉 1: 常に閉 2~9: 内部イベント1~8 10~13: 未定義 14~15: MV1~2 16~17: 未定義 18~21: DI1~4 22~25: 未定義 26~30: 内部接点1~5 31~33: 未定義 34~37: DI1~4	0	
o1.1.6~o1.3.6	● 制御出力1~2、イベント出力1~3 反転A~D	右側から1、2、3、4桁とする 0: 反転しない 1: 反転する	0	
o1.1.7~o1.3.7	● 反転(制御出力1~2、イベント出力1~3)	0: 反転しない 1: 反転する	0	
o1.1.8~o1.3.8	● ラッチ(制御出力1~2、イベント出力1~3)	0: なし 1: あり(ONでラッチ) 2: あり(OFFでラッチ、電源投入初期化時は除く)	0	

### UF 【ユーザーファンクションバンク】

表示	項目	内容	初期値	設定値
UF-1~UF-8	ユーザーファンクション定義1~8	-	-	

### LoC 【ロックバンク】

表示	項目	内容	初期値	設定値
LoC	キーロック	0: なし 1: モード、イベント、運転表示、SP、UF、ロック、マニュアルMVの設定が可能 2: 運転表示、SP、UF、ロック、マニュアルMVの設定が可能 3: UF、ロック、マニュアルMVの設定が可能	0	
LoC	● 通信ロック	0: read/write可能 1: read/write不可	0	
LoC	● ローダロック	0: read/write可能 1: read/write不可	0	
P855	パスワード表示	0~15(5: パスワード1A~2B表示)	0	
P51A	パスワード1A	0000~FFFF(16進数)	0000	
P52A	パスワード2A	0000~FFFF(16進数)	0000	
P51B	パスワード1B	0000~FFFF(16進数)	0000	
P52B	パスワード2B	0000~FFFF(16進数)	0000	

### Id 【計器情報バンク】

表示	項目	内容	初期値	設定値
Id01	● 計器種類番号	2固定	設定不可	
Id02	● ROM バージョン1	XX.XX(小数点以下2桁)	設定不可	
Id03	● ROM バージョン2	XX.XX(小数点以下2桁)	設定不可	
Id04	● SLP対応バージョン	0~15(5: パスワード1A~2B表示)	設定不可	
Id05	● EST対応バージョン	0~15(5: パスワード1A~2B表示)	設定不可	
Id06	● デートコード 年	西暦-2000 例: 2003年は「3」	設定不可	
Id07	● デートコード 月日	月+日(+100) 例: 12月1日は「12.01」	設定不可	
Id08	● 製造番号		設定不可	

### メモ

### 表示レベルの変更方法

本器は表示レベルをセットアップC79: 表示レベルで3種類から選択できます

表示レベルは、多機能設定>標準設定>簡単設定の順番で可能な表示・設定の数が多くなります。なお、多機能設定ですべての項目を表示します

**1** [display]キーを1回押しして運転表示にし、[para]キーを2s以上押し続けてください  
パラメータ設定表示になり、第1表示部がnodEと点滅します

**2** [V]または[H]キーを何回か押しして第1表示部にStUPと点滅させます

**3** [enter]キーを押ししてください  
第1表示部にC79と表示します  
[<], [V], [H]キーを押ししてC79に変更してください  
(C79: 表示レベル)

**4** [enter]キーを押しして第2表示部を点滅させてください  
[V], [H]キーを押しして希望の数値に変更し、[enter]キーを押しして確定してください

0: 簡単設定  
1: 標準設定(初期値)  
2: 多機能設定

# PVレンジ表

## 【熱電対】

## 【测温抵抗体】

CO1 設定値	センサ タイプ	レンジ
1	K	-200.0~+200.0℃
2	K	0~1200℃
3	K	0.0~800.0℃
4	K	0.0~600.0℃
5	K	0.0~400.0℃
6	K	-200.0~+400.0℃
7	K	-200.0~+200.0℃
8	J	0~1200℃
9	J	0.0~800.0℃
10	J	0.0~600.0℃
11	J	-200.0~+400.0℃
12	E	0.0~800.0℃
13	E	0.0~600.0℃
14	T	-200.0~+400.0℃
15	R	0~1600℃
16	S	0~1600℃
17	B	0~1800℃
18	N	0~1300℃
19	PL II	0~1300℃
20	WRhS-26	0~1400℃
21	WRhS-26	0~2300℃
22	NI-NiMac	0~1300℃
23	PRhO-20	0~1900℃
24	DIN U	-200.0~+400.0℃
25	DIN L	-100.0~+800.0℃
26	白金 クロメル	0.0K~360.0K

CO1 設定値	センサ タイプ	レンジ
41	Pt100	-200.0~+500.0℃
42	JPt100	-200.0~+500.0℃
43	Pt100	-200.0~+200.0℃
44	JPt100	-200.0~+200.0℃
45	Pt100	-100.0~+300.0℃
46	JPt100	-100.0~+300.0℃
47	Pt100	-100.0~+200.0℃
48	JPt100	-100.0~+200.0℃
49	Pt100	-100.0~+150.0℃
50	JPt100	-100.0~+150.0℃
51	Pt100	-50.0~+200.0℃
52	JPt100	-50.0~+200.0℃
53	Pt100	-50.0~+100.0℃
54	JPt100	-50.0~+100.0℃
55	Pt100	-60.0~+40.0℃
56	JPt100	-60.0~+40.0℃
57	Pt100	-40.0~+60.0℃
58	JPt100	-40.0~+60.0℃
59	Pt100	-10.00~+60.00℃
60	JPt100	-10.00~+60.00℃
61	Pt100	0.0~100.0℃
62	JPt100	0.0~100.0℃
63	Pt100	0.0~200.0℃
64	JPt100	0.0~200.0℃
65	Pt100	0.0~300.0℃
66	JPt100	0.0~300.0℃
67	Pt100	0.0~500.0℃
68	JPt100	0.0~500.0℃

## 【直流電圧・直流電流】

CO1 設定値	センサ タイプ	レンジ
81	0~10mV	-1999~+9999V
82	-10~+10mV	範囲でスケールリング 小数点位置可変
83	0~100mV	
84	0~1V	
86	1~5V	
87	0~5V	
88	0~10V	
89	0~20mA	
90	4~20mA	

①計器情報バンクのROMバージョン1 (d02)が「2.04」以前の場合、PVレンジ種類CO1の値は、K熱電対0~600℃、Pt抵抗体のレンジです。  
②I/R線電圧の指示値は、30℃です。ただし、計器情報バンクのROMバージョン1 (d02)が「2.04」以前の場合は、140℃です。

# イベントの種類

動作の種類	設定値	正動作 ●その値で変化する ○その値を1回過ぎた時点で変化します	逆動作 ●その値で変化しない ○その値を1回過ぎた時点で変化します
イベントなし	0	常にOFF	常にOFF
PV上級	1		
PV下級	2		
PV上下級	3		
編成上級	4		
編成下級	5		
編成上下級	6		
編成上級 (最終SP基準)	7		
編成下級 (最終SP基準)	8		
編成上下級 (最終SP基準)	9		
ヒータ1動作 過電流	16		
ヒータ1短絡	17		
ヒータ2動作 過電流	18		
ヒータ2短絡	19		
アラーム状態	23	アラーム/アラームコードAL01~99 発生時にON、それ以外でOFF	アラーム/アラームコードAL01~99 発生時にOFF、それ以外でON
MFBモータス トートバック 値上下級	23		

# アラームコード一覧

アラーム コード	異常名称	原因	処置
AL01	PV入力異常 (オーバーレンジ)	センサ断線、誤配線 PVレンジ種類誤設定	配線の確認 PVレンジ種類の再設定
AL02	PV入力異常 (アンダーレンジ)	センサ断線、誤配線 PVレンジ種類誤設定	配線の確認 PVレンジ種類の再設定
AL03	CT異常	端子温度異常(熱電対) センサ断線、誤配線	端子温度の確認 配線の確認
AL05	RSP入力異常 (オーバーレンジ) (RSPモード時のみ表示)	センサ断線、誤配線 RSPレンジ種類誤設定	配線の確認 RSPレンジ種類の再設定
AL06	RSP入力異常 (アンダーレンジ) (RSPモード時のみ表示)	センサ断線、誤配線 RSPレンジ種類誤設定	配線の確認 RSPレンジ種類の再設定
AL07	MFB入力異常	断線、誤配線	配線の確認 MFB入力値の確認
AL10	モータ調整異常	断線、誤配線 モータ電源断	配線の確認、モータ電源の 確認をしてから、再調整
AL11	CT入力異常 (オーバーレンジ) (CT入力1/2の片方 または両方)	表示範囲上限を超える 電流を測定、CTターン 数誤設定、CT電力線巻 過誤設定、誤配線	表示範囲に合ったター ン数のCT使用 CTターン数の再設定 CT電力線巻過誤設定の再 設定配線の確認
AL12	A/D変換異常	A/D変換部故障	本体交換
AL15	パラメータ異常	データ設定中に電源断 ノイズなどでデータ破 壊	電源再投入 データの再設定 (AL15, AL16は設定データ AL15, AL16は調整データ)
AL16	調整データ異常 ノイズなどでデータ破 壊	データ設定中に電源断 ノイズなどでデータ破 壊	電源再投入 データの再設定
AL17	パラメータ異常 (RAM領域)	ノイズなどでデータ破 壊	電源再投入 データの再設定
AL18	調整データ異常 (RAM領域)	ノイズなどでデータ破 壊	電源再投入 データの再設定
AL19	ROM異常	ROM(メモリ)故障	電源再投入 本体交換

① 計器情報バンクのROMバージョン1 (d02)が「2.04」以前の場所、CT入力  
異常アラーム(AL11)を表示しません。

① 計器情報バンクのROMバージョン1 (d02)が「2.04」以前の場所、動作種類に「33」は選択できません。

上イ ベ ン ト 以 外 の 種 類	動作		動作		動作	
	種別	設定値	種別	設定値	種別	設定値
SP上級	10	グループ別動作1	20	AT動作	27	
SP下級	11	グループ別動作2	21	SP動作	28	
SP上下級	12	グループ別動作3	22	制御動作状態	29	
MV上級	13	READY動作	24	2分動作付も状態	30	
MV下級	14	MANUAL動作	25	設定に異常発生状態	31	
MV上下級	15	RSP動作	26	タイム状態	32	

② 取り扱い上の注意  
- 計器情報バンクのROMバージョン1 (d02)が「2.04」以前の場所、動作種類に「33」は選択できません。  
[ご注意] この資料の記載内容は、右書きなく変更する場合がありますので、ご了承ください。(18)

## 株式会社 山武

### アドバンスオートメーションカンパニー

本社 〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル  
 北海道支店 ☎(011)781-5396 中部支店 ☎(052)324-9772  
 東北支店 ☎(022)292-2004 関西支店 ☎(06)6881-3383~4  
 北関東支店 ☎(048)653-8733 中国支店 ☎(082)554-0750  
 東京支店 ☎(03)6810-1211~2 九州支店 ☎(093)952-1210

製品のお問い合わせ、新製品の相談は—  
 コールセンター☎0486-20-2143

COMPO CLUBアドレス) <http://www.compoclub.com>  
 (山武ホームページアドレス) <http://jp.azbil.com>